

令和3年度 第1回学校運営協議会 会議実施報告書

学校名 岐阜県立岐阜清流高等特別支援学校
校長 青山 孝
所在地 岐阜県岐阜市芥見南山3-11-1
電話 058-243-0710

1 協議会の名称 岐阜県立岐阜清流高等特別支援学校 学校運営協議会

2 協議会の構成員

会長	土屋 明之	障がい者芸術文化支援センター長
副会長	清水 達郎	芥見南自治会連合会会長
委員	五十川勝也	芥見東身体障害者福祉協会 会長
	伊藤 知子	株式会社 十八楼 女将
	井上 友紀	芥見東自治会連合会 会計
	大倉 美江	すまいる工房株式会社 代表取締役
	林 武	岐阜県老人福祉施設協議会 副会長
	平田 久美子	岐阜清流高等特別支援学校 PTA 会長

学校側	青山 孝	校長
	翠 幹雄	教頭
	柳原 英紀	事務長
	服部 純	部主事
	横田 真	教務主任
	三橋 正康	生徒指導主事
	北川 百合	進路指導主事
	吉田 徹	保健安全部長
	齋藤 律	特別支援教育コーディネーター
	谷藤麻以子	渉外部長

3 協議会の目的 学校運営に関する目標やビジョンを地域住民や保護者、有識者と共有し、幅広く意見を求めるとともに互いに連携・協議し、教育活動の活性化及び地域に開かれた学校づくりを推進しながら、地域や社会に貢献できる担い手となる人材を育成する。

4 協議会の開催日時 令和3年5月31日（月）～6月7日（月）聴き取り

5 協議会の開催方法 書面開催

6 協議会の概要（協議事項）

- (1) 学校運営協議会の設置及び運営について
- (2) 委員の任命
- (3) 会長及び副会長の選出
- (4) 議題
 - ア 学校運営計画及び組織編成について

<学校運営計画より、働き方改革について。>

意見1：早く自宅に帰る日を設定しているか。

⇒週に1回実施している。

何のための改革なのか意識させる必要がある。また、近い職員同士の気付きと報告。上司の察する力も大切である。

意見2：教育の質を担保しつつ、労働負荷を低減させる。持続可能な働き方改革は、本当に難しいことだと思う。

意見3：能力差等もあるので難しいが、効率化も考慮した業務の分担が大切。また、休日がないとパフォーマンスも下がるので、『休みを取る』という呼びかけが必要。

<学校運営計画より、ICT活用について。>

意見1：ルールを決め管理をしっかりすることが大切である。

意見2：ICT活用は素晴らしいこと。これから必須になってくる。ただ、家庭に持ち帰るようになった場合の、環境的な負担に配慮が必要である。(Wi-Fi環境が無い家庭等)

意見3：オンライン学習を実施した検証(評価やどこまで成長したのか)が必要である。

イ 教育課程の編成について

<今年度は1・2年生が新学習指導要領に沿って学んでいる。>

意見1：専門教育に関する学習は、岐阜清流ならではの特色。生徒に合った選択教科に出会えるとよい。

ウ 年間行事計画について

<感染症対策をしながら、行事を配置・延期対応をした。>

意見1：知的障がいのある生徒にとって、体験学習はとても大切な取組であるので、行事等の取組はなくさずに企業等と連携を図り実施できるように工夫してほしい。

意見2：感染症の対策をしっかりと行い、保護者の理解を得る必要がある。そして何より命を守ることを優先してほしい。

エ 専門コースの価格設定について

<製品価格は、原材料や市場価格を参考にし、生徒の意見を取り入れながら決めている。>

意見1：たくさん種類があり驚いている。早く定期的に外部販売できるようになり、地域の活性化につながってほしい。

意見2：どんどん進化していく専門コースの製品である。生徒のアイデアをどんどん取り入れるとよい。

7 協議会のまとめ

- ・会長を土屋明之氏、副会長を清水達郎氏とすることの承認が得られた。
- ・学校運営計画及び組織編成について承認が得られた。
- ・教育課程の編成について承認が得られた。
- ・年間行事計画について承認が得られた。
- ・専門コースの価格設定について承認が得られた。

○感染症対策をしながら、行事や教育活動を進めていく。

○外部委員のアドバイスを取り入れながら、働き方改革を進めていく。